

# 2014年 仙台中医学（漢方）講座のご案内

謹啓 仙台中医学講座の受講ありがとうございます。2013年10月から引き続き開催することが決まりました。毎回医師、薬剤師の先生方が継続して本講座に参加されますことに深く感謝申し上げます。医療用漢方薬と並び称される中医薬を総合的に基礎からもう一度学習することを主体とした講座です。これから漢方を勉強される先生や処方の方の組合せなど応用を勉強される先生まで幅広く学習できる内容となっています。仙台中医学講座はオープン制をとっていますので、どなたでも参加することができます。ぜひこの機会に漢方に触れていただければと存じます。

さて本年度も生薬を取り上げ、生薬解説編と処方解説は症状に合わせた漢方を選択する構成で進めてまいります。この中で生薬そのものを目で確かめていただき、味や香りなどを確認して頂きます。そしてエキス剤と実際の煎薬を服用しながら、比較検討していくという他の講座にはない醍醐味をご用意しています。中医理論では、病気の症状、訴え、その性質が同じであれば、違う病気に対して、同じ方剤が使われます。

これを「異病同治（いびょうどうち）」といいます。

本講座では、生薬の【効能・効果】の「温める・冷ます」「補う・取り除く」「潤す・乾かす」について中医学理論による身体の「しくみ」と「はたらき」を繰り返し学習します。一度説明した方剤が、別の月の疾患で重複して説明され、病名が同じでも病気の症状、訴え、その性質が異なれば、違う方剤が使われます。これを「同病異治（どうびょういち）」といいます方剤を運用する上で、その構成生薬の特徴を理解することは、方剤の様々な顔、一方剤が様々な疾患に対処できるという臨床の応用と幅を高めることでしょう。ご興味のある先生方、漢方専門薬局での実践の経験を知りたいと思う先生方、中医学の実践の習得を深めたいと願っている先生方のご参加を、心よりお待ちしております。

尚この研修には日本薬剤師研修センターより研修シール2点が交付されます。新会場は、あおば通駅より徒歩5分の所です。地図は仙台中医学講座ホームページにも掲載いたしました。

敬具

## 記

- 開催日時： 平成26年4月～平成27年3月（10回）第二日曜日  
午後12時30分～午後4時  
1月・8月はお休みになります。
  - 会場： 〒980-0021  
仙台市青葉区中央三丁目6番22号 駅前のぞみビル
  - 参加費： 1回毎のお支払い 2,000円  
関連ホームページ：  
（財）日本薬剤師研修センター <http://www.jpec.or.jp/>  
（社）宮城県薬剤師会 <http://www.mypha.or.jp/>  
宮城県病院薬剤師会 <http://www.miyagi-byouyaku.jp>  
仙台中医学講座 <http://www.keyaki-p.com> お申込みもできます  
講師： 船水 泰宏 先生 第1回～10回講演  
東京都足立区竹ノ塚で凧漢方薬局を経営<http://rin-kanpou.com/>
  - お申込み： けやき薬局吉成台店 管理薬剤師石田啓子  
仙台青葉区吉成台1丁目2-7  
電話 022-303-2301 F A X 022-303-2302
- メール [kurokawa@keyaki-p.com](mailto:kurokawa@keyaki-p.com)  
主 務 催 局 仙台中医学講座 会長鈴木亨  
共 催 局 けやき薬局吉成台店  
後 援 宮城県病院薬剤師会  
共 催 研 修 会 社団法人宮城県薬剤師会  
財団法人日本薬剤師研修センター

以上